三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第74号　平市六丁目三和新報社発行電472
支社・支局―東京支局・湯本
支社・内郷支社・小名浜支社　7月30日　（1カ月50円）
（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

人の往来

◇橋本勲氏（石城町村会事務局長）は綜合開発打合せのため三十日上京

◇高木武一郎氏（石城町村会々長）は市町村職員保険組合会議出席のため三十一日出福

◇松本繁雄氏（平市設計庶務主任）は地方配布税打合せのため三十日出福

◇永山直蔭（平安信用組合理事長草野四郎（平商工会議所専務理事）大泉信雄（平市会経済委員長）関場和一（平市統計商工会長）の四氏は国民金融公庫平支所設置のため三十日出福

◇隆文彦（平保健所々長）新妻利勝（同所次長）の両氏は保険委員結成式出席のため大浦へ

簡易水道竣工式

かねて平市で建設中だつた平市平窪の簡易水道が完成し来る八月五日午前九時から関係者が集つて竣工式を行う

食品腐敗状態しらべ

平保健所

平保健所では食中毒防止のため二十八日から三日間カニと牛乳の腐敗状況をくわしく調べこんな色や味になつた場合は危険だから売らないように買わないようにと注意を発した

犯人は二十歳の雇人

目をさまされカッとなつて殺す

田人の母子殺し逮捕

田人村南大平字原口朝鮮人土木請負業高山正夫さん（当三）の妻マサ子さん（当五）と長男信弘君（二）の親子殺し捜査本部は三十日午前六時ころ田人村南大平字坪内三〇田人小学校教諭小野方里往さん方雇人小堀昭（二〇）を有力容疑者として任意出頭を求め森合張力班長と安斎警部補が鋭く追及したところ遂に同八時ころ涙ながらに犯行の一切を自供、事件発生以来十二日目で捜査陣に凱歌があつた

買食いからアシ

金を盗んで札幌へとぶつもり

自供によれば小堀は百姓がいやになり北海道に渡つて一働きしようと旅費欲しさに十八日午後十一時半ころ雨戸の開けつぱなしになつている高山さん宅にしのび込んだがマサ子さんに目を覚されてカツとなりしのび込むときに持つて入つた太薪でいきなりマサ子さんの頭部を殴りつけ更にさわぎを聞いてトビ起きた信弘君の左頭部に一撃をくれマサ子さんは絶命、信弘君は血だるまとなつて苦悶しているのを見て屋内を物色しタンスやげしく買い喰いをしているところから怪しいと見られ内偵されていたもので冷たい留置場の中で今さら犯した罪の恐ろしさにおののきながらわなわなと泣き伏している

不幸な青年

犯人小堀は四才のとき川崎市で父も出ていないので可哀想だと同家が農矢としてひきとり働いていたが日ごろおとなしい性格だが百姓に死別れ十五才のときには母に死別れた不幸な育ちで満足に小学校一が日ごろおとなしい性格だが百姓はあまりすきではなかつたというまた小堀が雇れている小野さんの家で被害者宅は五百米ぐらいしか離れておらず高山マサ子さんとは顔見知りだつた

基礎捜査成功

自然に浮び上つた犯人

事件発生以来十二日目で犯人を捕んだ捜査本部は事件発生と同時に消防団の協力で広範囲に現場を保存するとともに綿密周到な基本捜査を着々と進め聞き込みに重点をおいたことが事件の早期解決の基礎となつたもので新聞紙上には毎日不確実な何人かの有力容疑者が浮んで地元民をはらはらさせ疑をかけられて精神に異状をきたしたものまで現れたがデマにまどわされず確固たる信念に燃えて事件を追及した捜査陣の涙ぐましい努力は地元民たちに大きな感激と信頼を起させている

バクチに張込み

お役人や議員も平然と開張

現場をピシヤリ

パチンコ、競輪など射倖行為の影響からか最近平市を中心として浜通り各地に花札、麻雀トバクが横行官吏、議員など肩書を持つ名士などの間にも交際と称して平然と行われており平署では内偵をすすめていたがその場所、リストなども明らかになつたので連日署員を張込ませ現金取引の瞬間にとびこんでピシヤリと押えることになつた、なお、この張込みは年間を通じ情実に捉われず現行犯で逮捕する方針

七夕近づく

商店界は大わらわ

平市恒例の夏まつりもあと数日後にひかえて各商店はなんとか不景気をばん回しようと売り込みに拍車をかけているがこの夏まつりのうち四日から六日まで行われる名物七夕祭りは空前の盛況を予想されているだけに取締り関係者も頭を痛めている、平市商工課では平署、平消防署と協議した結果この三日間は次のように交通を取締ることになつた、なお七夕の飾りつけは夜の人出の少ないときに行うように注意している

◇自動車の交通禁止区域、紺屋町一丁目―七丁目、才槌小路通り、銀座通り、中央通り、平和通り、新川町通り

◇禁止時間、四日は正午から午後十時、五日は午前九時から午後十一時、六日は午前九時から正午まで

◇火気使用禁止区域、紺屋町消防屯所前―五丁目、平駅前広場一円貨物取扱所入口から平警察署前、新田町通り、中央通り

◇禁止品種、マグネシユーム、花火

◇七夕飾用電燈、電力の使用は電力会社に連絡すること

メバツ

水爆にやられたか

沢渡村でおもしろい調査

燕の飛来がこゝ数年来だんだん減つているといわれているが、その原因は不明であり一説には水爆実験のためともいわれている、石城地方事務所では沢渡村の四十二戸を指定して巣して燕がへつているかどうかを調査していたが三十日までまとまつた、それによると昨年は百二十二羽だつた燕が今度は七十四羽になり四十八羽へつている原因については猫、蛇などに襲われて巣をすてたもの六羽、原因不明で死亡したもの三羽でその他については分らない

自殺未遂

三十日午前六時半ころ平市中町元食糧事務所平支所長沢二郎（当）は自宅八畳間で力ミソリで頸部を切り自殺をはかつたが、妻トクさん（当五）が発見同市南町真木病院にかつぎこんだが生命危篤、なお原因は生活苦と強度の神経衰弱によるものらしい

オートに飛ばさる

二十九日午前七時ごろ好間村北好間椎木平工員吉江広吉さん（二八）は平市久保町地内を自転車で通行中うしろからきた同村工好間石田県物商富野栄之助（三）の運転するオート三輪車にはねられ背中に全治十日間の擦過傷を負つた

赤痢

好間村上好間字小館小方清子ちやん（一）川前村上樋売字大平熊谷高子ちやん（二）は三十日赤痢で隔離

ぼんぼあーる

大もうけのバス会社

○…猛暑の到来で海や山に涙を求める人々がめつきり多くなり平駅や常磐交通をホクホクさせている常磐交通のバスを利用する客は平日のおよそ三割五分増しで長雨でしこたまもうけた揚句今度は避暑客の往来でタンマリもうけるとは交通機関だけがダブルもうけだと青息吐息の一般業者たちはうらやんだりボヤいたりしている

尼子会中島健三氏らと座談會

尼子会では三十一日から五日間平市公会堂でひらく夏季大学の講師を囲み、次の日程で座談会をひらく、会費はいづれも百円程度

▽三十一日　土屋清　二丁目越の家（午後四時から）

▽八月一日　高木健夫　越の家（午後四時）

▽二日　近藤日出造　田町サロン（午後三時）

▽三日　中島健蔵　サロン（午後三時）

▽四日　山根銀二　越の家（午後二時）

銘菓 平ぴん餅 松月堂

セイパンニュース No.80

蜂蜜家庭療法（其の一）

凡て一回の使用量は小盃一パイ程度

一、乳児の栄養補給、大人の強壮剤
二、「ヤケド」の時胡麻を摺り蜂蜜を混ぜ患部にぬる
三、口唇口中の荒、ガコウソに其侭ぬる
四、耳の痛む時二、三滴脱脂綿につけて差込む耳炎に成らずに済む
五、蜜中ルチンがふくれて居るので高血圧の人に最も良い
◎滋養強壮剤として甘いおいしい
◎パンにつけておいしい

カクタロパン　特価一〇〇匁
カタクタパン　〃　五十円

外に特賣を除き？買上一割引券進呈
カタクタならない栄養パン
パンとオヤツの店
平製パン　電二一二五七

七夕用品大特売

例年格別の御引立感謝致します

七夕材料は何でも揃う
専門店の当店へ是非！

七夕紙卸小売
紙材料専門の坂本紙店
平市　電18

全店旧盆中元大賣出し開催中

1日～6日迄 全店七夕セール

愈々旧七夕旧盆を控えて特に大黒屋連鎖店が皆様へ贈る絶対の御買徳品発表！

贈つて便利 商品券 200円より調整

東京本染メーカー品ゆかた最後の原價奉仕

東京本染メーカー品一ツ身ゆかた
東京捺染柄　男物ゆかた

大黒屋本店一同に集めての原価大奉仕！

全店夏のプリントおつとめ市

綿プリント　5008　円均一
リツプル　5678　円均一
ブロードプリント　9800　円均一
リツプルプリント　新柄　よりどり

皆様の利益を護る店
大黒屋
平本店　金坂名店　湯本店　小浜店

暑中御伺い申上げます

常磐市湯本財産区
舟田医院　常磐市三函　電四三
神谷市郎　平市上神谷
蓮沼竜輔　福島県会議長　福島県体育協会長
平飲食店組合　組合長　金子松男
平市金融団
東北電力平営業所　所長　神山孝義　平市大町　電八六〇
吉健鉄工所　炭鉱鉱山諸機械製作　平市長橋町六七　電七〇一

暑中お伺い申上げます

夏物の底値賣出しが大人気です

衣料品のデパート
鈴藤
平市三丁目　電1956
四丁目町　電　93
田　電1960

平市に新しく生れた信用組合の理事長に推薦された彼の名前は一般には耳新しいかも知れないがいままでに何の屑噂きもなかつた彼が平経済クラブのメンバーが主体となつて結成した平産業自立協同組合の組合長に推選され今度また信用組合理事長の席をしめ平市を中心とする中小企業を全国的に援助して現在のデフレの波を乗り切ろうという意気ごみはまさに驕虎の勢いといえるであろう

彼は明治十六年三月一日に平市新町に生れ現在の平一小を卒業するとその翌年に資本金五円也で味そしょう油業を始めて堅実第一主義はお得意様を確実につかみ、更に木材関係でも玄人はだしの山買いをやつてのけて現在二億五千万円と称される資金を築きあげたわけだ、昭和二十五年に彼としてははじめての肩書きである平倉庫取締役に就任し平財界の黒馬的存在の猪狩四郎氏をお師匠さんに実際上の経済を学んでいる、二十八年十月には国民金融公庫平協力会副会長に就任した、その後不況にあえぐ中小企業者になんとかして支え柱をつくつてやらなければならないと、小口で手軽に融資も出来る信用組合の設立を思いたつてそれを考後の社会的奉仕と心掛けて七十才の老躯にムチうつて動き廻つた、この運動期間中にあまり認可がおそいので陣頭にたつて福島まで出かけて大竹知事にひざ詰め談判して功を奏したというちこみぶり、この彼はいつも野良着姿に麦わら帽子といういでたちでどこまでも自転車で出かけ、知事公舎には下駄ばきのまま知事室まで入つても誰れ一人とがめるものもなかつたという徳人である

信用金庫諸機理事長の対抗馬的存在の彼は田舎の親父さんのような人間だが無類の物固さとさらに大谷、永山専務の結びつきの強い線で着々と組合を発展させていくだろう

いわきの百人
34

大谷要次郎論
平市信用組合理事長

四、五日前から急に気温が上り海に山に人の群がドツとおし寄せているが釣天狗たちはこのときとばかり竿を肩にあつちの瀬をあさつたりこつちの沼を訪れたりしてるが今年は魚たちも天候異変がたゝつてかあまり姿をみせないといわれている

カミナリに関する五章
草野正辰

第一章　暗雲

一雨まさに至らんとする時、彼女ドツと泣こうとする時どこからともなく現れて一杯になり不安にするものがアン響である、カミナリの序曲、上役の下手糞な浪花節をきくみたい、ムシ暑くてやりきれない

第二章　音響

陰陽の交戦、火花が先きか音響が先きなのか、つまり陽がさきにチヨツかいを出すのか、陰がさきに色目を使うのか、そこが知りたいが人間の恋愛成立のようにはかゆかず大自然のヒミツとして残されている、とこういつておいた方が男は女を愛し、女は男を愛し一体となるべしなどと教祖みたいなことをいうよりもローマンチツクだベヨ

第三章　光

ヤミのタバコもあるが、ひかりは三十円、カミナリの光はタダ、電力値上げの心配はないが死傷無惨の恐怖はある、タダより高いものはない、自然の打撮げる花火はカミナリ、落ライの心配さえなければタマ屋カギ屋をいくら怒鳴つても席料よこせと大家から請求書が来ることもない

第四章　色気

カミナリに色気があることは経験者だけが知つている、知らないてなことは情けないもので知つてる奴はエラそうに黙つてニヤリとする、これは世のならいでどうにもできない、こうしたニエきらないもやもやしたのがカミナリの色気話である、夕立のおイロケである

第五章　親父

オヤジなんかは怖いものの中でもピリで大したことはない、しかしカミナリがなければオヤジは一家の経営者的形相とワンマンらしい横暴さを早発性狂暴症のようにヤリ出すからチヨツといける、しかし山の神のカミナリにくらべれば台風とセン風機位の違いで親父はセガレのヌケガラの名にそむかない、たよりなくもチンプを鳴りようで、あとは闇がわる相にまばたきなどして、氷水、アイスクリームなどをそれとなくオゴる、これカミナリ親爺のオコつたオチのていたらくである、まつたくカミナリの去つた後の涼味は楽しめるものである

手頃なお中元調べ ⑦

大黒屋
（百円台）
半袖丸首シャツ
ランニングシャツ
靴下一足
優良靴下三足箱入
皮バンド
婦人ブラウス
スリーマー
婦人ソックス
割烹着
サロン前掛
上等湯上りタオル
小供服
白格子
風呂敷（箱入）
タオル（三本箱入）
ハンカチーフ（六枚箱入）
座布團カバー
（二百円台）
開衿シャツ（キャラコ）
浴衣
ホロガヤ
子供開衿
丹前地
手拭一反
（三百円台）

天地堂
レコードの店
平和通り西五八九
ミシンはハツピィ
綴の小山で

商店界
百合の特売
平市三十米通りの百合支店ではパラソル、帽子など原価を割つて特売を始め好評を博している、なお帽子は百六十円均一
小松屋の菓子
菓子は小松屋（湯本薬町）といわれ菓子界の好評を博している〝湯の里〟〝湯のもち〟は夏でもいつまでも保存がき、中元の贈答用に好適
泉やの冷菓子
夏は冷たいものが欲しいのは誰しものことであるがキャンデー類は衛生施設のよい、泉や（好間学校前）が好評
暑気拂いは今村で
暑くなつてくると暑気払いをやりたくなるのが人情、暑気払いはチユーが最適、チユーは好間小館の今村食堂に限るというわさだが今村の焼酎は最良のメーカー品
マエダの運動具
東京美津野運動具製造元とタイアツプしている場本横町のマエダ運動具店ではスポーツ用品特にバトミントン、ゴルフ用具が新入荷特売中

商品を安く
最近どこの商店でも景品付大売出しをやつているがこれは購買者を卑屈にするものだと思います、というのは百円買えばすぐにも大金持ちになれるというヌれ手に粟は誰しも願うところであるからですこうしたことにつられてデフレ財布が抜けの殻になつてしまうのはもつたいないことでありますしどうせ景品をつけるならばその割合で品物を安くしてもらえないものでしょうか（湯本一主婦）

子情報
最近記事がフクソウしているのでパチ情報もついごぶさたしてしまつた、どうも暑くてやりきれんからひとつパチンコ屋の扇風機の下へでもとヘンな気持を起すご仁もいるだろう、ところで今日はパチンコ屋の御主人に、投書の中から二つ三つピツクアツプしてお注意？というのは先ごろ情報にしたがつて或るパチンコ屋にいつたところがその番号の機械で千三百円とられたという、その店は情報子と固く約束したはずである、投書子には情報係から話はしておいたが店主も今後は約束を守つていただきたい、それからお次は開放しない機械を開放した如くみせかけて五百円も六百円も突つ込ませるところがあるという、誠にけしからんことだという投書だ、ごもつともである、今後は詳細に調査しパチマニヤにかわつてチヨイチヨイと苦言を呈することにする、お互に夏負けはしたくないものだ

今晩の映画（二九―四）
◎聚楽館　改装のため休館
◎世界館　母時鳥　一本刀土俵入　里見八犬伝（完結篇）
◎平　館　美男天狗党　重盛君上京す
◎民劇　廿日鼠と人間　アラゴンの城塞
◎ひかり座　水着の花嫁　荒神山
第二いわき（二十三）　黄金街の覇者　酔いどれ二刀流　少年姿三四郎三
◎綴映劇（二八―三一）　勇魂と永遠に狂宴

投稿を歓迎します
ハガキ一枚に一つ
書くこと、採用の分に謝礼呈
海は招く
ウソだ俺たちだ
―海水浴場業者（小名浜・バー）
夏季大学
疲れたから眠つて来よう
―アプレ娘（魔匠町・ネシア）

中元大売出し
⊙本年最低お値段のお買徳品！（その一例）⊙

子供ランニング	40円より	作業ズボン	290円より
アイレツトTシヤツ	100〃	〃半ズボン	200〃
ポロシヤツ	250〃	婦人スカート	250〃
婦人メリヤス	75〃	新柄ワンピース	500〃
〃メリヤスシミーズ	130〃	紳士背広（上下）	2800〃
子供スカート	50〃	純毛〃（上下）	6500〃
〃ワンピース	200〃	背広ボーラ（上衣）	1500〃
相型開衿半袖	80〃	紳士習ズボン	500〃
大人天竺開衿	140〃	〃優良	1000〃
クレープシヤツ	150〃	〃純毛	1900〃
ステテコ	150〃	ネクタイ	
Yシヤツキヤラコ	240〃	シルクプリント	500〃
40プロード開襟半袖	300〃		
タオルネマキ	450〃		
水泳パンツ	150〃		

その他高級品豊富取揃え

平市三丁目　盛高屋　電1608・1093
平指定商チケツト御利用下さい

中元大売出し
3/8日
全店御贈答好適品と夏の必需衣料を豊富取揃へました

リツプルプリント	120円を80円
MKプリント	100円を75円
優良ギンガム	75円を45円
純毛格子トロピカル	950円を420円

大人丸首	65円より
婦人肌着	70円より
婦人リツプルワンピース	650円より
子供プロードワンピース	200円より
婦人ブラウス	260円より
優良敷布	200円より
KUプロード開襟シヤツ	480円より

便利な商品券御利用下さい
衣料品のデパート
鈴藤

蒲焼うなどん
予約注文承ります
割烹　江戸川支店
関西料理
平市紅小路
電一、四五六
百五十円より
出前迅速

絶美 平餅
平用田町　平和屋酒店

パンは東京堂
平・サイツチ小路
電一一〇八

マルサ
ベビーソーセージ
四五

キヤラコワイシヤツ	八五〇	富士絹風呂敷	二〇〇
ポプリンワイシヤツ	九〇〇	敷布箱入	二五〇
クレープ上下	八〇〇	白格子ゆかた	
箱入靴下	五三〇	（三百円台）	
実用ズボン	三八〇	白格子ゆかた（上）	三五〇
婦人スカート	三〇〇	敷布箱入（上）	三五〇
ゆかた	三五〇	夜具地（上）	三五〇
綿反各種	三五〇	（四百円台）	
（四百円台）		中形ゆかた地	四五〇
ブロードワイシヤツ	四五〇	単衣帯地	四五〇
綿雨傘	四〇〇	模様夜具地	四三〇
婦人ワンピース	四〇〇	男兵十帯	四五〇
タオル寝巻	四八〇	（五百円台）	
（五〇〇円以上）		紅梅ゆかた	五〇〇
絹雨傘	八五〇	レーススカート	五五〇
紳士替ズボン	九〇〇〇	中形ゆかた（上）	四九〇
レインコート	八〇〇	（七百円台）	
本染ゆかた	五三〇	男白絣	六八〇
晴雨かさ（交織）		座布団カバー五枚組	七〇〇
〃（四綱）	一二〇〇	（千円台以上）	
〃（折畳式）	一五〇〇	小袋帯（上）	九五〇
コールセツト		本染高級ゆかた	一〇〇〇
ベビーケープ		銘仙	一〇〇〇
近江八景蚊帳		綿紬	九〇〇
その他商品券二百円以上		交織八寸単衣帯	一四五〇
		男物単衣	一五〇〇
		絞りゆかた	二二〇〇
		盛夏銘仙	二四〇〇
		レース長襦袢	二四五〇
		上布	二三〇〇
		正絹単衣帯	三三〇〇